

eコマップ

初期設定手順書

Ver. 2.4.0

2014/10/03

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

目次

1. e コミマップサーバにログイン.....	2
2. e コミマップ管理画面を表示.....	3
3. サーバの共通設定.....	4
3.1. Google マップ利用設定.....	4
3.2. 初期属性の設定.....	4
3.3. 携帯電話投稿用メールサーバ設定.....	4
4. サイトの追加.....	5
5. サイトの設定.....	6
5.1. サイトオプション設定.....	6
6. デフォルト項目の設定.....	9
6.1. デフォルト項目の追加.....	9
6.2. デフォルト項目の設定.....	10
6.3. 基本地図項目の設定.....	10
6.3.1. 標準 WMS.....	11
6.3.2. GeoWebCache.....	11
6.3.3. OpenStreetMap.....	12
6.3.4. Google マップ.....	12
7. マップの作成.....	13
7.1. マップの作成.....	13
7.2. マップに主題図と基本地図を追加.....	14
8. e コミグループウェアとの連携設定.....	16
8.1. e コミグループウェアログイン.....	16
8.2. パーツの追加.....	16
8.3. e コミマップ初期設定（初回のみ）.....	17
8.4. e コミマップ初期設定.....	17
8.5. e コミマップグループ連携設定.....	18
8.6. e コミマップグループ連携設定.....	19

1. e コミマップサーバにログイン

e コミマップサーバの URL のページを Web ブラウザで表示します。

<http://サーバ名/map/>

ユーザ ID とパスワードを入力して「システム管理者」権限でログインします。



e コミマップ

ログインしてください

ユーザID

パスワード

ログイン

2. e コミマップ管理画面を表示

ログイン後表示される画面の右側メニューの「e コミマップ管理画面へ」のリンクから管理画面を表示します。

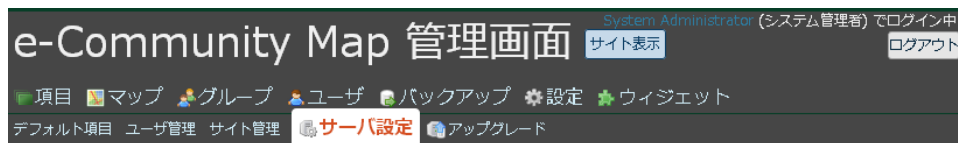
The screenshot shows the eComiMap management interface. At the top, there is a header with the title 'e コミマップ' and a user status '管理者 でログイン中' with a 'ログアウト' button. Below the header, there are navigation tabs: '項目一覧', '地図一覧', and 'グループ一覧'. The main content area is divided into several sections. On the left, there is a '地図一覧' sidebar with a tree view under 'サイト全体' containing items like '地図テスト', 'マニュアル作成用マ', 'マップを作成', 'つくば市荃崎第三小', 'test のコピー', '東日本大震災用テス', and 'テスト用マップ'. The main area shows details for a map named '地図テスト', including its creation date and time (2009/07/08 16:53:58), creator (編集者さん), and a '公開範囲設定' button. On the right, there is a '地図メニュー' section with options like 'マップの新規作成' and '地図一覧埋め込み用タグ'. Below that, a 'メニュー' section contains a link 'e コミマップ管理画面へ' which is highlighted with a red dashed box. A yellow callout box with an arrow points to this link, containing the text: 'このリンクから e コミマップ管理画面を表示します'.

e コミマップの管理画面の「マップ」ページが表示されます。

The screenshot shows the 'e コミマップ 管理画面' (eComiMap Management Page). The page title is 'e コミマップ 管理画面' with a 'サイト表示' button. Below the title, there are navigation links: 'デフォルト項目', 'ユーザ管理', 'サイト管理', 'サーバ設定', and 'アップグレード'. A navigation menu at the bottom of the header includes '項目', 'マップ', 'グループ', 'ユーザ', 'バックアップ', '設定', and 'ウィジェット'. The 'マップ' link is highlighted with a red dashed box. A yellow callout box with an arrow points to this menu, containing the text: 'このメニューから管理画面の各ページを表示します'. Below the navigation menu, the page title 'マップ設定' is displayed. The main content area contains the text: 'サイト内で利用するマップの管理、マップの新規作成を、項目の設定を行います。'. Below this text, there are two dropdown menus: '公開範囲: インターネット' and 'グループ変更: サイト全体'. Below these are two buttons: 'マップを公開' and 'グループ変更'. A table lists the maps, with columns for ID, Map Name, Status, Creator, Creation/Update Date, Map Settings, Other Settings, and Map Deletion. The table has two rows: one for 'マニュアル作成用マップ' and one for 'インターネット 公開停止'. Below the table, there is a section titled 'マップを新規作成' with a '[↓表示]' button. The text below this section reads: 'マップを新規に作成してサイトに追加します。'

3. サーバの共通設定

管理画面のメニューから、「サーバ設定」を選択し、「サーバ設定」ページを表示します。



サーバ設定

システム言語を選択します

システム言語: 日本語 (言語リソースエクスポート | 言語リソースインポート | 対応言語管理)

GoogleMap: GoogleMapsを利用する
GoogleMapを利用する場合はチェックして下さい。

初期属性: [{"name": "Label", "dataType": 12, "length": 20}]
項目新規追加時に自動で設定される属性を指定します。
JSON配列形式 (dataType: 文字=12, 数値(整数)=4, 数値=6, 選択=11000)
[{"name": "文字属性名", "dataType": 12, "length": 文字数}, {"name": "整数属性名", "dataType": 4, "length": 文字数}, {"name": "選択属性名", "dataType": 11000, "dataExp": "選択1, 選択2, 選択3"}]

初期属性を設定します

携帯電話投稿用メールサーバ設定

携帯電話での投稿を利用する: 利用する
携帯電話からの投稿を利用する場合は、以下のメールサーバの設定をしてください

携帯投稿先メールアドレス: yubi1_reg@nami-net.co.jp
携帯電話からの投稿時に画像ファイルを送信するメールアドレス

メールサーバ: ns1.nami-net.co.jp
携帯電話からの画像メールを受信するサーバ

プロトコル: pop3
受信メールサーバの種類

メールアカウント: yubi1_reg@nami-net.co.jp
受信メールサーバのアカウント

パスワード:
受信メールサーバのパスワード

携帯電話投稿用メールサーバを設定します

設定を更新

3.1. Google マップ利用設定

e コミマップで Google マップを利用する場合に選択してください。

チェックを外すと Google マップレイヤの利用と住所検索が利用できなくなります。

3.2. 初期属性の設定

項目新規追加時に自動で設定される属性を JSON 形式で指定します。

インストール後は名称属性が設定された状態になっています。

選択属性は、カンマ区切りの文字列で設定します。(選択文字列にカンマ利用不可)

初期属性の自動設定が不要な場合は空欄にしてください。

3.3. 携帯電話投稿用メールサーバ設定

携帯電話で画像を登録する時に利用するメールサーバを設定します。

「利用する」のチェックを入れてから登録してください。

pop3 でのメール取得が可能なサーバを設定してください。

4. サイトの追加

インストール時に作成されたサイト以外のサイトを追加する場合は、「サイト管理」ページからサイトを追加してください。

サイト名、連携する e コミグループウェアのトップページの URL、サイト範囲を設定して「サイトを追加」ボタンを押すことで新規にサイトを作成できます。

通常は、e コミグループウェアのサイトに対して e コミマップのサイトを対応させて利用します。

e コミグループウェアとの連携動作をする場合は、必ずサイト URL を設定してください。

連携する e コミグループウェア側でも、e コミマップパーツの管理画面から e コミマップサーバの URL と追加したサイトの ID(一覧左に表示)を設定する必要があります。

システム 管理画面 System Administrator (システム管理者) でログイン中 ログアウト

項目 マップ グループ ユーザ バックアップ 設定 ウィジェット

デフォルト項目 ユーザ管理 **サイト管理** サーバ設定 アップグレード

サイト管理

ID	サイト名称	サイトURL	設定	削除
1	e-Community Map	http://192.168.100.177/map/ → [サイト管理画面]	設定	削除
2	iPS	→ [サイト管理画面]	設定	削除

サイトを追加

サイトの言語を設定します

追加するサイト名を入力します

連携する e コミ GW の URL を設定します

サイトの範囲を地図または緯度経度で設定します

サイトを追加します

サイトを追加

サイト言語: 日本語

サイト名 (日本語表示名): IDは自動的に割り振られます。

サイトURL: サイトのトップページのURL

サイト範囲: 北: 46.78, 西: 120.20, 東: 151.35, 南: 22.93 [マップで範囲設定]

5. サイトの設定

「設定」メニューまたは、「サイト管理」の一覧の「設定」からサイト設定ページ表示します。

5.1. サイトオプション設定

サイトで利用している外部サービスの設定と、サイト内の地図投影の設定を行います。

防災科学技術研究所が公開している災害リスク情報クリアリングハウスへの連携が可能です。クリアリングハウスが利用可能な場合は、「クリアリングハウスサーバ URL」にクリアリングハウスサーバの API の URL を設定することで、クリアリングハウスを利用した地図の検索と追加が可能になります。URL については災害リスク情報クリアリングハウスのドキュメントをご覧ください。

サイトで利用する広域図を変更する場合は、「広域地図 WMS サーバ URL」に WMS サーバの GetMap 用の URL を設定します。

例: 基盤地図 25000 を利用する場合

```
http://www.finds.jp/ws/kiban25000wms.cgi?BGOLOR=FFFFFF&&SERVICE=WMS&VERSION=1.1.1&REQUEST=GetMap&LAYERS=JpSmp|Bdr, PrefSmp|Bdr, AdmAreaBdr&FORMAT=image%2Fpng&STYLES=&
```

Google マップ、OpenStreetMap、地理院タイルを背景図に利用する場合は、必ず「サイト内地図投影法」に「メルカトル図法(EPSG:900913)」を設定してください。

eコミマップの設定

サイト言語を設定します

サイト言語	日本語
サイト名 (日本語表示名)	eコミマップ IDは自動的に割り振られます。
サイトURL	http://higai.digitalearth-lab.net/ サイトのトップページのURL このサイトのユーザはマップの新規作成と編集可能なマップへの情報の登録が可能になります。
サイト範囲	北:35.31031 西:136.79077 東:137.02671 南35.02036 マップの新規作成時に初期範囲として利用します。(経度-180~180 緯度 -90~90 の度単位) [マップで範囲設定]
初期表示エリアの設定	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> 上へ 編集 追加 削除 下へ </div> <p>ページ下部の「設定を更新」ボタンをクリックするまで、変更内容は保存されません。</p>
背景地図	地図 (GEOSPACE) 表画面で利用する背景地図のデフォルトです。
Geocoder	<input type="radio"/> サーバの設定にしたがう(Googleジオコーダー) <input type="radio"/> Googleジオコーダー <input type="radio"/> サーバ内のジオコーダー (/geocoder/json?) <input type="radio"/> 外部のジオコーダー (http://example.com/geocoder/json?) URL:
標高値表示	<input checked="" type="checkbox"/> 表示する
MGRSコード表示	<input type="checkbox"/> 表示する

サイトオプション設定

広域地図WMSサーバ(URL)	http://b.tile.openstreetmap.org 広域地図に利用するWMSサーバのURLを設定します。 (BBOX,WIDTH,HEIGHT以外はURLのパラメータに記述する必要有り) <input type="radio"/> 基礎地図25000 <input checked="" type="radio"/> OpenStreetMapを利用する(メルカトル投影のみ) <input type="radio"/> その他WMS
初期属性	<pre>[{"name":"Label","dataType":12,"length":20}]</pre> 項目新規追加時に自動で設定される属性を指定します。 JSON記列形式 (dataTypeは 文字=12, 数値(整数)=4, 数値=6, 選択=11000) <pre>[{"name":"文字属性名","dataType":12,"length":文字数},{name:"整数属性名","dataType":4,"length":整数値},{name:"文字属性名","dataType":11000,"dataExp":"選択1,選択2,選択3"}]</pre>
地図画面ヘッダHTML	アクセス解析等のコードを地図画面のHTMLヘッダに埋め込む場合に設定します。
携帯サイトパス	mobile 携帯電話用サイトパスを設定します。(デフォルト mobile)
サイト内地図投影法	メルカトル図法 (EPSG: 900913) サイト内の地図の表示座標系を指定します。
タイルサイズ	地図のタイルサイズを変更する場合に設定します。デフォルトは256
表示縮尺 (カンマ区切り)	地図の表示縮尺を設定します。デフォルトはOGCの標準タイル解像度
ズームレベル制限	地図の広域側のズームレベルを制限します。デフォルトは5
APIアプリケーションキー	

広域地図の WMS サーバを別途指定する場合 URL を設定します

レイヤ作成時の初期属性を指定します

Google マップや OpenStreetMap を背景地図に利用する場合は、「メルカトル図法(EPSG:900913)」を選択して下さい

クリアリングハウス設定

[↑隠す]

平常時クリアリングハウス設定

クリアリングハウスサーバURL	<input type="text" value="http://info-bosai.jp/CatalogueService/servlet/NIEDCatalogueService?"/> <small>地図を検索するためのクリアリングハウスサーバのURLを設定します。</small>
CSW type:	Nied ClearingHouse
エコミマップ登録用クリアリングハウスサーバURL	<input type="text" value="http://map-csw.ecom-plat.jp/dochubu/servlet/NIEDCatalogueService?"/> <small>エコミマップを登録・検索するためのクリアリングハウスサーバのURLを設定します。</small>

災害時クリアリングハウス設定

エコミマップ登録用クリアリングハウスサーバURL	<input type="text"/> <small>エコミマップを登録・検索するためのクリアリングハウスサーバのURLを設定します。</small>
--------------------------	---

クリアリングハウス設定更新

クリアリングハウスが利用可能な場合に URL を設定します

サイトの問い合わせ先編集

[↑隠す]

サイトのメタデータ問い合わせ先を編集します。
登録したメタデータの問い合わせ先は、メタデータ作成時に自動的に入力されます。

問い合わせ先名称	<input type="text"/>	※必須項目
郵便番号	<input type="text"/>	
都道府県	<input type="text"/>	
市区町村名	<input type="text"/>	
住所	<input type="text"/>	
電話番号	<input type="text"/>	
メールアドレス	<input type="text"/>	※必須項目
問い合わせ先のHP等のURL	<input type="text"/>	

問い合わせ先更新

クリアリングハウスに登録を行う場合の問い合わせ先を事前に設定できます

アプリケーションOAuthキーの設定

ID	名称	キー
アプリケーション名:	<input type="text"/>	<input type="text"/>

新しいキーを作成

通常の利用では設定の必要はありません。
変更しないでください

6. デフォルト項目の設定

基本的な地図をデフォルト項目として登録しておくことで、地図の初期設定時に利用することができます。

6.1. デフォルト項目の追加

デフォルト項目として登録する項目の種類を選択し、項目を新規追加することができます。

クリアリングハウスが利用可能な場合は「クリアリングハウスで地図を検索」で、キーワード等で検索した地図を項目として追加できます。

地図サーバから配信されている WMSCapabilities が取得できる場合は「クリアリングハウスで地図を検索」のキーワード欄に入力することで、WMS を項目として追加できます。

WMS 情報を設定することでも項目を追加できます。

※インストール時に、地理院タイル、Google マップ、OpenStreetMap、基盤地図情報 25000 は自動でレイヤが追加されます。

The screenshot displays the 'システム 管理画面' (System Management Screen) with a navigation menu. A callout box points to the '基本地図項目' (Basic Map Items) link in the menu, stating: 'デフォルト項目に追加する項目の種類を選択します' (Select the type of item to add to the default items).

Below the menu is a table titled 'デフォルト 基本地図項目設定' (Default Basic Map Item Settings). The table lists items with columns for '凡例' (Legend), 'ID', '項目名' (Item Name), '表示' (Display), '標準縮尺' (Standard Scale), '最大縮尺' (Maximum Scale), '透明度' (Transparency), '項目設定' (Item Settings), and '除外' (Exclude).

凡例	ID	項目名	表示	標準縮尺	最大縮尺	透明度	項目設定	除外
<input type="checkbox"/>	wms1697	GoogleMap	表示	0	0	1.0	項目設定	除外
<input type="checkbox"/>	[LAYERS] DEFAULT [WMS] DEFAULT [WMS Format] image/png							
<input type="checkbox"/>	wms1703	Google航空写真	表示	0	0	1.0	項目設定	除外
<input type="checkbox"/>	[LAYERS] SATELLITE [WMS] SATELLITE [WMS Format] image/png							

Below the table is a search form titled 'クリアリングハウスで地図を検索' (Search for maps in the Clearing House). A callout box points to the search input field, stating: 'クリアリングハウスの検索キーワード、または WMSCapabilities の URL を入力し、地図を検索します' (Enter the search keyword of the Clearing House or the URL of WMSCapabilities and search for the map).

The search form includes fields for 'キーワード' (Keyword) or 'WMSCapabilitiesのURL', a '検索範囲' (Search Area) section with latitude/longitude coordinates (北: 46.78, 西: 120.20, 東: 151.35, 南: 22.93), and a '並び替え' (Sort) dropdown set to '自動' (Automatic).

6.2. デフォルト項目の設定

インストール時に、地理院地図、OpenStreetMap、Google マップ、基盤地図情報 25000 がデフォルト項目の基本地図に設定されます。

その他の地図を設定する場合は、デフォルト項目から項目を追加してください。

基本地図項目を新規追加

項目名称 (日本語表示名) OpenStreetMap
凡例や検索時に表示される項目名称です。

基本地図項目追加後に地図の種類を選択してください。
現在利用可能な地図は以下になります。

- ・ WMSサーバ (GeoServer, MapServer)
- ・ WMSキャッシュサーバ (GeoWebCache)
- ・ TileCache
- ・ KaMapCache
- ・ Open Street Map
- ・ Google Map (※要GoogleMapsAPIKey設定)

基本地図項目を追加

デフォルト項目に追加する基本地図の名称を入力して項目を追加します。
追加後の画面で地図の種類を選択します。

WMS 情報を設定して項目を追加します

6.3. 基本地図項目の設定

基本地図追加後に地図の種類を選択して、必要な情報を入力します。

システム 管理画面 サイト表示

管理者 (システム管理者) でログイン中 ログアウト

項目 マップ グループ ユーザ バックアップ 設定 ウィジェット

デフォルト項目 ユーザ管理 サイト管理 サーバ設定 アップグレード

基本地図項目を編集

基本地図項目名称 (日本語表示名) OSM Mapnik
凡例や検索時に表示される項目名称です。

項目の説明

初期表示状態 表示する
マップ起動時の項目表示状態。

透明度 1.0
項目の表示不透明度。(透明=0.0~不透明=1.0)

地図の種類

- 標準WMS
- GeoWebCache
- TileCache
- KaMapCache
- OpenStreetMap
- GoogleMap (GoogleMapsAPIKeyの登録が必要です)
地図の種類を設定します。
タイルキャッシュ等を利用している場合は該当するものを選択してください

レイヤ選択: Mapnik Osmarender Cycle Map Transport Map MapQuest Open

新規追加した地図の種類を選択します

6.3.1. 標準 WMS

WMS 地図サーバを利用する場合に選択します。

サーバの URL、LAYERS パラメータ、画像フォーマットを設定することで地図画像の取得が可能です。

基本地図として利用可能な地図(WMS)のサンプル設定パラメータは以下になります。

- 基盤地図情報 25000

配信サイト URL: <http://www.finds.jp/wdocs/kibanwms/>

設定値:

項目名称	基盤地図情報 25000
初期表示状態	表示する
透明度	1.0
地図の種類	標準 WMS
標準縮尺	0
表示可能縮尺	0
LAYERS	JpSmpIBdr, PrefSmpIBdr, AdmAreaBdr, Cntr10, Cntr100, BldA, WL, RdEdg, RailCL
WMS URL	http://www.finds.jp/ws/kiban25000wms.cgi?BGColor=FFFFFF&
WMS 画像フォーマット	image/png24
データ帰属先	(独)農研機構 近畿中国四国農業研究センター (国土地理院 承認番号 平 20 業使、第 449 号)

6.3.2. GeoWebCache

地図画像をキャッシュしているサーバを利用する場合に選択します。

基本地図として利用可能な GeoWebCache のサンプル設定パラメータは以下になります。

- 迅速測図(関東地方のみ)

配信サイト URL: <http://www.niaes.affrc.go.jp/>

設定値:

項目名称	迅速測図
初期表示状態	表示する
透明度	1.0
地図の種類	GeoWebCache
標準縮尺	0
表示可能縮尺	0
LAYERS	ha:Kanto_Rapid
WMS URL	http://www.finds.jp/ws/hagwc.cgi?

WMS 画像フォーマット	image/png24
データ帰属先	「歴史的農業環境閲覧システム」(独)農業環境技術研究所

6.3.3. OpenStreetMap

地図の種類から OpenStreetMap を選択し、レイヤ選択から表示したい地図の種類を選択します。

その他の項目は自動で設定されるので入力は不要です。

地図の表示投影法がメルカトル図法の場合のみ利用できます。



OpenStreetMap は参加型で作成されたフリーの地図です。地図の詳細は公式サイト(日本語版)をご覧ください(<http://openstreetmap.jp/>)。また、地図の描画の種類については OpenStreerMap のサイト(<http://wiki.openstreetmap.org/wiki/Rendering>)をご覧ください。

6.3.4. Google マップ

地図の種類から GoogleMap を選択し、レイヤ選択から表示したい Google マップの種類を選択します。

その他の項目は自動で設定されるので入力は不要です。

地図の表示投影法がメルカトル図法の場合のみ利用できます。

Google マップの規約およびガイドライン上、印刷はできません。



<注意>

Google マップの地図アクセスが多い場合は、課金の対象になるので、十分に気をつけてください。

・Google マップ / Earth 利用規約

http://maps.google.co.jp/help/terms_maps.html

・Google マップおよび Google Earth に関する使用許諾ガイドライン

<http://www.google.co.jp/permissions/geoguidelines.html>

7. マップの作成

最初に、基本的なマップを作成します。

地図画面上で「別名で保存」によって地図の複製を作成することが可能なため、マップのひな形として利用可能です。

また、e コミグループウェアの e コミマップパーツで基本マップの ID を設定することで、e コミマップパーツでマップの新規作成を行うことができます。

7.1. マップの作成

サイト一覧の「マップ管理画面」リンクで表示されるマップ管理画面で、基本地図を作成します。項目がなにも設定されていない地図が作成されます。

The screenshot displays the 'eComi Map Management Interface'. At the top, there's a navigation bar with 'マップ管理画面' and 'サイト表示' buttons. Below it, a menu includes 'マップ', 'グループ', 'ユーザ', 'バックアップ', and '設定'. The main content area is titled 'マップ設定' and contains a table of maps. A callout points to the '項目一覧' link in the table. Below the table is a 'マップを新規作成' form with fields for title, description, coordinates, and zoom level. A callout points to the 'マップを新規作成' button.

ID	マップ名称 公開範囲	状態 作成者	作成日時 更新日時	マップ設定 項目一覧	その他設定	マップ 削除
10	基本地図	編集	2011年01月13日 21:09:06 2011年01月13日 21:10:02	マップ設定 項目一覧	配置設定 通知設定	削除

マップを新規作成

マップを新規に作成してサイトに追加します。

マップタイトル (日本語表示名) 基本地図
マップのタイトルです。IDは自動的に割り振られます。

マップの説明
マップの説明を入力してください。

表示範囲
北: 46.78
西: 120.20 東: 151.35
南: 22.93
マップの表示範囲を設定。(経度-180~180 緯度 -90~90 の度単位)
[マップで範囲設定]

マップ解像度
表示範囲よりも解像度での表示を優先する場合は指定してください。

2画面表示
 GoogleMap
 基本地図
2画面表示で選択可能にするマップを選択してください。

初期2画面表示
なし
マップを最初から2画面で表示する場合に選択してください。

マップを新規作成

基本地図を新規に作成します

地図作製後「項目一覧」リンクから項目の設定を行います

7.2. マップに主題図と基本地図を追加

作成したマップに主題図と基本地図を追加します。

管理画面「マップ」内の地図一覧右のリンクから「項目一覧」リンクを選択し、上部から追加する項目の種類を選択します。

- ・ クリアリングハウスが利用可能な場合は「クリアリングハウスで地図を検索」で、検索した地図を主題図項目や背景地図項目としてマップに追加できます。
- ・ WMSCapabilities が取得できる場合は「クリアリングハウスで地図を検索」のキーワード欄に入力することで、主題図項目や背景地図項目としてマップに追加できます。
- ・ デフォルト項目が設定されている場合は、「デフォルト項目を追加」から基本的な項目を追加できます。
※デフォルト項目の設定方法と利用可能な背景地図は、「6.1 デフォルト項目の追加」を参照してください。
- ・ デフォルト項目がない場合は WMS 情報を設定することで項目を追加できます。
WMS の情報は「6.2 デフォルト項目の」を参照してください。



基本地図 基本地図項目設定

項目を作成しました。

削除 グループ内移動 先頭 上へ 下へ 最後 初期表示 表示 非表示 凡例初期化

凡例	ID	項目名	表示	標準縮尺 最大縮尺	透明度	項目設定	除外
<input checked="" type="checkbox"/>	wms2	数値地図25000	表示	0 0	1.0	項目設定	除外

[LAYERS] 0,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17
[WMS] http://www.geographynetwork.ne.jp/ogc/wms?SERVICENAME=basemap_wms&SERVICE=WMS&
[WMS Format] image/png

凡例	ID	項目名	表示	標準縮尺 最大縮尺	透明度	項目編集	除外
----	----	-----	----	--------------	-----	------	----

クリアリングハウスで地図を検索

キーワード
または WMSCapabilitiesのURL

検索キーワード(AND条件を設定する場合は、WMSサーバが分かっている場合は、 WMSCapabilitiesが取得可能なWMSサーバのURL または、 WMSCapabilitiesのURLファイルのURLを入力してください。)

検索範囲

範囲条件有効

北: 46.
西: 120.20
南: 22.

[マップで範囲設定]

並び替え: 自動

クリアリングハウスで地図を検索

クリアリングハウスの検索キーワード、または WMSCapabilities の URL を入力し、地図を検索します

デフォルト項目を追加

デフォルト主題図画像項目	土地利用3次メッシュ
マップに追加するデフォルトの主題図画像	
デフォルト主題図画像項目を追加	

デフォルト項目として設定されている
地図を項目としてマップに追加します

主題図画像項目を新規追加

項目名称 (日本語表示名)	凡例や検索時に表示される項目名称です。
グループ	なし 選択したグループに追加されます。
初期表示状態	<input checked="" type="checkbox"/> 表示する マップ起動時の項目表示状態。
透明度	1.0 項目の表示不透明度。(透明=0.0~不透明=1.0)
地図タイル表示	<input checked="" type="checkbox"/> タイル表示 タイル状に地図画像を取得します。(複数のリクエストができないサーバはチェックを外してください) タイルキャッシュサーバを利用している場合は必ずチェックしてください。
標準縮尺	0 この項目を表示するのに標準的な縮尺。(拡大、編集時にこの縮尺で表示されます)(0=指定無し)
表示可能縮尺	0 項目の表示可能な縮尺。これより広域の縮尺ではレイヤを表示しません。(0=制限無し)
LAYERS	相互運用リクエストLAYERS/パラメータに設定する FeatureTypeID (カンマ区切り)
WMS URL	GetMapリクエストURLを直接指定します。 (例: http://map.digitalearth-lab.net/wms?SERVICE=WMS&)
WMS画像フォーマット	image/png24 WMSで所得する画像のフォーマットを選択
データ帰属先	マップ上に表示される項目の著作権情報のクレジット文字列 リンクする場合は a タグでリンクを記述
主題図画像項目を追加	

主題図項目では相互運用情報を入力して
項目を追加します。
地図の種類の変更は追加後の項目の設
定で行います。

項目を引用

引用する項目	[一読読み込み] サイト内のマップに登録されている項目をマップで利用します。 引用元のレイヤ?とは同一のレイヤになり、URL等の変更は共有されます。
項目を引用	

基本項目場合は追加後に設定を行います。

基本地図項目を新規追加

項目名称 (日本語表示名)	OpenStreetMap 凡例や検索時に表示される項目名称です。
基本地図項目追加後に地図の種類を選択してください。 現在利用可能な地図は以下になります。 <ul style="list-style-type: none"> • WMSサーバ (GeoServer, MapServer) • WMSキャッシュサーバ (GeoWebCache) • TileCache • KaMapCache • Open Street Map • Google Map (※要GoogleMapsAPIKey設定) 	
基本地図項目を追加	

基本地図項目の場合は項目追加後に地図の設
定を行います。

8. e コミグループウェアとの連携設定

8.1. e コミマップ側の連携設定

e コミグループウェアとの連携動作をする場合は、必ずサイト URL を設定してください。

連携する e コミグループウェア側でも、e コミマップパーツの管理画面から e コミマップサーバの URL と追加したサイトの ID(一覧左に表示)を設定する必要があります。

The screenshot shows the 'eComiMap 管理画面' (Management Interface) with a navigation bar at the top. The main content area is titled 'eComiMap の設定' (eComiMap Settings). The settings are organized into several sections:

- サイト言語** (Site Language): Set to '日本語' (Japanese).
- サイト名** (Site Name): 'eComiMap'. A note below states 'IDは自動的に割り振られます。' (ID is automatically assigned).
- サイトURL** (Site URL): 'http://higai.digitalearth-lab.net/'. A note below states 'サイトのトップページのURL' (URL of the site's top page) and 'このサイトのユーザはマップの新規作成と編集可能なマップ' (Users of this site can create and edit new maps).
- サイト範囲** (Site Range): Coordinates are set to North: 35.31031, West: 136.79077, East: 137.02671, and South: 35.02036. A note below states 'マップの新規作成時に初期範囲として利用します。(経度-180~180 緯度 -90~90 の度単位)' (Used as the initial range when creating a new map. (Longitude: -180~180, Latitude: -90~90 degrees)).
- 初期表示エリアの設定** (Initial Display Area Settings): Includes buttons for '上へ' (Up), '下へ' (Down), '編集' (Edit), '追加' (Add), and '削除' (Delete).

A yellow callout box points to the 'Site URL' field with the text: '連携する e コミ GW の URL を設定します' (Set the URL of the eComi GW to be linked).

8.2. e コミグループウェアログイン

e コミグループウェアにシステム管理者権限でログインします。

8.3. パーツの追加

e コミマップパーツがない場合はパーツを追加します。

- ・ 「管理設定」→「パーツの管理」→「パーツを追加」画面を表示
- ・ パーツの選択 「ecommap」 パーツの名称「e コミマップ」他はそのまま→「設定」

8.4. e コミマップ初期設定 (初回のみ)

初めて e コミマップパーツを使う場合は、データベースにテーブルを作成する必要があります。

「管理設定」→「e コミマップ設定」を表示し、「テーブル生成」のリンクが表示されたらリンクを選択してテーブルを作成します。

8.5. e コミマップ初期設定

e コミマップサーバとの連携設定を行います。

項目	説明
e コミマップ連携サーバ URL	e コミマップサーバの URL を設定します。 「http://サーバドメイン/map/」のように /map/ まで設定してください。
e コミマップサイト ID	連携する e コミマップ側のサイト ID を設定します。 サイト ID は e コミマップ管理画面の「サイト管理」の一覧に表示されます。
グループページと e コミマップのサイト/グループの連携	通常は「グループページと e コミマップのグループ間で連携」を選択してください。
e コミマップ管理画面メニューを表示する権限レベル	サイト運用に合わせた権限レベルを設定します。
新規作成マップ設定 (サイト共通設定)	「マップを作成」で地図を作る際に元となる基本地図の ID を設定します。 7.1 マップの作成で作成した地図 ID を設定してください。

eコママップ初期設定

テーブルは作成済みです
DBバージョン: 2.0.0

eコママップ連携サーバ設定

eコママップ連携サーバURL
最後に/map/が必要 (例: http://map.ecom-plat.jp/map/)
http://map.ecom-plat.jp/map/

eコママップ側で作成した
サイト ID を設定

通常はグループ間で連携
するように設定します

管理画面へのリンクを e
コママップパーツのメニュー
の表示する権限を設定
します

グループページとeコママップのグループ間で連携

eコママップ管理画面メニューを表示する権限レベル
グループ副管理者以上

新規作成マップ設定 (サイト共通設定)

「マップを作成」で複製するマップID ※ 「マップを作成」で、指定したIDのマップの複製が新規に作成されます
※ サイトのすべてのユーザが閲覧可能な地図を指定してください
※ グループ連携時はグループでの設定が優先されます

10

更新

Callouts:

- eコママップ連携サーバの URL を設定 /map/ まで必要です
- eコママップ側で作成した サイト ID を設定
- 通常はグループ間で連携するように設定します
- 管理画面へのリンクを eコママップパーツのメニューの表示する権限を設定します
- サイト共通で使う基本地図の ID を指定

8.6. eコママップグループ連携設定

グループページに eコママップパーツを配置します。

パーツメニューの「パーツ設定」を選択します。

グループ連携設定が必要な場合は、「グループページと eコママップのユーザ権限連携設定 (グループページ共通)」のリンクのみが表示されるので、リンクを選択してグループ連携設定画面を表示してください。

eコママップ パーツ設定

eコママップ 連携設定

グループページとeコママップのユーザ権限連携設定 (グループページ共通)

リンクを選択してグループ連携設定を表示します

連携するグループを設定します。

連携したグループにグループページのユーザ権限で、マップの追加や編集ができるようになります。

新規グループページにパーツを配置した場合は、「+eコママップにグループを新規作成」を選択して、連携するグループを新規に作成してください。

eコママップ 連携設定

eコママップ グループ連携設定

ブロックが連携する eコママップ連携サーバ(URL)
http://map.ecom-plat.jp/map/

ブロックが連携する eコママップサイトID
13

グループページと連携する eコママップグループ
※ 管理権限があり、他のグループページで連携していないeコママップグループのみ選択できます
※ 「+ eコママップにグループを新規作成」で、自分が管理者のeコママップグループを作成します

+ eコママップにグループを新規作成 ▼

**連携するグループを設定
新規グループページにパーツを配置した場合は、「+ eコママップにグループを新規作成」を選択します**

新規作成マップ設定 (グループごとの設定)

「マップを作成」で複製するマップID
※ 「マップを作成」で、指定したIDのマップの複製が新規に作成
※ グループのユーザーが閲覧可能な地図を指定してください

10

更新 パーツ設定に戻る

グループページ用の基本地図がある場合はその ID を設定します

8.7. eコママップグループ連携設定

eコママップパーツでのマップの表示設定を行います。

マップの一覧を表示する場合は特に変更せずに「更新」ボタンを押してください。

eコママップ パーツ設定

eコママップ 連携設定

▶ グループページとeコママップのユーザー権限連携設定 (グループページ共通)

eコママップ メニュー表示設定

ブロック上部への「マップを作成」「作成済み項目一覧」ボタン表示
表示する ▼

eコママップ 地図表示設定

地図表示タイプ
地図一覧(作成が新しい順) ▼

地図プレビュー画像の配置
左 ▼

地図プレビュー画像の幅
80

幅で表示する1ページあたりの地図件数
2 ▼

更新 ページに戻る

パーツ上部にボタン式のメニューを表示するかを設定します

パーツに表示するマップの種類を選択します

パーツに表示するマップのプレビュー画像の位置を設定します

パーツに表示するマップのプレビュー画像の幅を設定します

パーツで一度に表示するマップの件数を設定します